



高島和男がゆく

平成30年5月号

熊本地震犠牲者追悼式

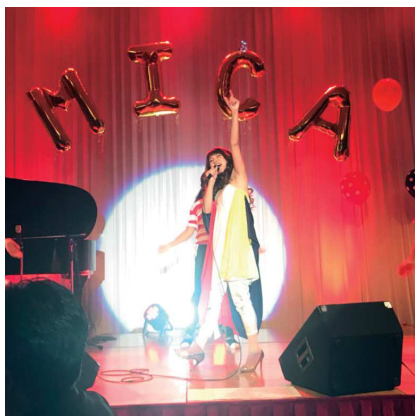


4月14日午前10時、県庁地下大会議室で行われた熊本県主催の『熊本地震犠牲者追悼式』に参列しました。主催者である知事の式辞のあと地方創生相、国交相の挨拶、引き続き地震でお母さんを亡くされた益城町の松野良子さんから追悼の言葉がありました。席に座って松野さんの話を聞いていたら2年前の大きな揺れ、遠くから近づく不気味な地鳴りを思い出し、また。今もなお約3万8千人の方々が仮設住宅、みなし仮設住宅での生活を余儀なくされています。私が受ける地震関連の相談内容も時の経過とともに変化しています。復旧・復興はまだ道半ば：議員として課題解消に力を尽くすことを改めて思ったのでした。

3月31日、平成中央公園で開催された『第25回 平成桜まつり』の開会式に参加しました。H4年、熊本市南部第一土地区画整理事業が完了した翌年からお祭りがスタートしました。この四半世紀で「平成ニュータウン」は流通団地と隣接する地の利を活かして大型ショッピングセンターの開店、大規模な医療施設の転院、それらに伴い宅地開発も進み居住人口も増えて大きく飛躍しました。今では熊本市域でも発展した街の1つとして誰もが認める地域に変貌を遂げました。これもひとえに先人の皆さんのご尽力の賜物です。暑いからいの陽気のもと、先輩方の財産を引き継ぎ、さらに進化させ喜んでいただける「まちづくり」に取り組まなければならぬと感じたのでした。



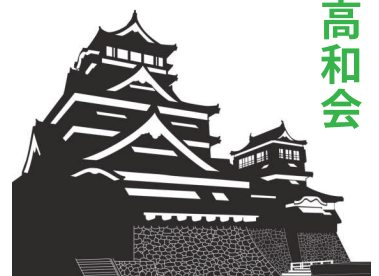
平成桜まつり



4月8日、MICAさんのデビュー15周年記念パーティーに参加しました。MICAさんはシンガーソングライターとして地元企業のテレビCMや社歌の作曲はじめ多彩な才能を発揮して活躍中です。恐らく彼女の歌を知らない人でも彼女の歌でしようか。以前私のイベントでも歌っていただきましたが、彼女の飾らない人柄が大好きで、歌声を聞くと感動のあまり自然と涙が出ます。また彼女は熊本地震発生以降、被災地をまわって歌で多くの人々を勇気づけました。パーティーにはMICAさんと交流のある500人が集まって新しい門出を祝ったのでした。これからも彼女の歌声は多くの県民に感動を与えることでしょう。

MICAデビュー15周年記念パーティー

平成23年私は県議選に落選しました。その後、同級生や先輩・後輩、子どもを通じたPTAの仲間、秘書の頃からお世話になっていた皆さんや親しい仲間が「次回は絶対当選させよう！」と会を立ち上げていただきました。それから毎年落選した4月10日に集まって激励していただきました。当選後は会の名称も「高和会」とリニューアルし今回7回目となりました。今年は4月14日に開催しましたが、ちょうど熊本地震発生から2年ということで熊本城調査研究センター副所長の網田さんに『熊本城の復興の現状について』講演していただきました。



高和会

